



がんばった夏休み

猛暑の中、土まみれで白球を追っている生徒たちがいました。打ち込む姿に、挑むエネルギーの強さを感じました。子どもたちにとって、かけがえのない様々な経験をした夏休みだったことでしょう。



頂きめざして

やったー！日本最高峰富士山

全員登頂

第8回 町富士登山事業

富士登山事業は、「富士登山を中学三年生までに経験させることで、郷土愛を育み、心身ともに健康な子どもの育成を図る」という目的で、町主催で行っています。今年は8回目となり、7月31日～8月1日に町内の小学生10名、中学生7名及び引率の先生方・役場職員・登山ガイド・看護師の方々11名、総勢28名が参加しました。

中央公民館で、町長さん、教育長さんから激励の言葉を受け出発して、5合目から宿泊場所のトモ工館を目指して元気に登り始めました。天候にも恵まれ、翌朝は素晴らしい御来光に一同感激、自然に拍手が出ました。そして、疲労と高山病に打ち勝ち、全員が世界文化遺産の富士山頂に立つことができました。

- ・富士山に挑戦したのは自分がどこまでやれるか確かめて、どんなに辛いことでも乗り越えられるということを感じるためだと気づかされました。これからの人生の中で辛いこと・苦しいことがきつとあるからこの経験を生かして強くなっていきたくて思いました。
- ・登山のあとの富士山の見方は変わりました。すごく特別だが身近に感じました。私が富士山を見るように、富士山も私達を見守ってくれる感じがします。
- ・富士山に登れただけでも嬉しいけれど、みんなで山頂に立てたことが一番嬉しかったです。お鉢巡りにも行けたし、友達もできたし、山頂でしかもらえない印ももらえたし、とても楽しかったです。ご来光は、とてもきれいでした。



すばらしい感想の
一部です。感想文
集は、作成中です。



剣が峰 3776m

・僕はこの富士登山で、人との交流の大切さを学びました。富士登山のようなとても大変なことでも、交流を深められた仲間と一緒にいたから楽しかったのだと思います。また、小学生が多かったため、年上としても成長できたと思います。

解散式で、指導者代表の湖南中の加藤教頭先生から「励ましや苦

労を経て登頂できました。感動や自然体験は人間を育てます。子どもたちの表情が少しくなってきたと思いませんか？」と保護者に話しました。とても大変な登山の中で友情も芽生え、生涯忘れることのない感動・感激・感謝・達成感を得て、間違いなく一回りも二回りも成長しました。

自分から
進んで

がんばった夏休み学習応援教室

わからないこ
とは質問して

遅かった梅雨明け後は暑い日が続きました。その暑さに負けず、夏休み学習応援教室に今年もたくさん子どもたちが参加しました。(参加人数397人、延べ人数1272人)



黙々と取り組む姿が

学習応援教室は、町教育委員会が実施し、指導者は町費負担教員、有償ボランティアとして退職教職員、山梨大学の学生ボランティアで行っています。それぞれ自分の課題を持参し、その課題に黙々と取り組み、また、指導者に積極的に質問する姿も見られました。主体的に学習に取り組む姿が育まれています。